

報道関係者各位

2015年「いこーよ」おでかけスポット大賞

親子に人気のおでかけ施設Best10を発表！

～全天候型施設が根強い人気。TOP10の内8施設が屋内スポットに～

国内最大級の子供とおでかけ情報サイト「いこーよ」を運営するアクトインディ株式会社（本社：東京都品川区、代表：下元敬道）は、子育て中の親から今年最も人気を集めたおでかけスポットを、2015年「いこーよ」おでかけスポット大賞として発表いたします。このランキングは2013年から発表を始め、今年が3回目の発表となります。「いこーよ」おでかけスポット大賞は、「いこーよ」サイト内のアクセス数や口コミの反響などを元に、全国の親子で楽しめるおでかけ施設をランキング順に発表したものです。

◆2015年「いこーよ」おでかけスポット大賞◆

変動	順位	施設名	地域	昨年
↗	1位	ATCあそびマーレ	大阪府	-
→	2位	キッズキャッスル三郷	埼玉県	2位
↗	3位	神戸どうぶつ王国	兵庫県	6位
↙	4位	むさしの村	埼玉県	3位
↙	5位	レゴランド・ディスカバリー・センター東京	東京都	1位
↗	6位	日本科学未来館	東京都	-
↗	7位	アネビートリムパーク お台場店	東京都	-
↗	8位	みさき公園	大阪府	-
↗	9位	東京ドームシティ ASOBono!	東京都	-
→	10位	Bb箕面船場店	大阪府	10位

集計期間：2014年12月1日～2015年11月30日

各都道府県のランキングに関しては「いこーよ」内ランキングページ (<http://iko-yo.net/rankings>) 内「年間おでかけ人気ランキング」よりご確認いただけます。

◆近年OPENしたおでかけスポットの人气が上昇

2年連続で1位を獲得していた「レゴランド・ディスカバリー・センター東京」を抑えてトップに輝いたのは、2014年7月にオープンした関西最大級の屋内遊園地「ATCあそびマーレ」となりました。また同じく2014年7月にオープンした「神戸どうぶつ王国」は昨年からランクを3つあげてベスト3に。昨年同様2位を維持した「キッズキャッスル三郷」は2013年7月に新規オープンしたおでかけスポットで、2015年の人気ランキングは近年オープンしたスポットが多くの子の支持を得た結果となりました。

また、今年も2014年に引き続き屋内型レジャー施設が根強い人気。TOP3の全ての施設を独占した他、TOP10の内8施設が屋内型レジャー施設となる結果に。天候に左右されず、夏は涼しく、冬は暖かく過ごせることから親子の日常のおでかけ先として定着していると言えそうです。

◆スマホ利用者増に伴う、「直近検索スタイル」の浸透と屋内レジャー人気

2015年のいこーよ利用状況はスマートフォンからのアクセスが昨対比で198.8%でしたが、曜日別にみると、平日が130%～180%増、土日祝日が200%～500%増のレンジで推移。メインのネット接続端末がPCからスマホへシフトしたことにより、「週末の予定は平日じっくり計画を立てる」から、「休みの直前・当日におでかけ先を探す」という傾向が強くなっている様子がうかがえます。また、土日・祝日のアクセス時間帯を昨年と比較して詳しくみると、11時～14時台で特に顕著な伸びを示していました。これらの動向から、休日の直前におでかけ先を決め、さらに、寄り道先はおでかけしながら現地で検索して探すという「直近検索スタイル」が浸透してきていると言えそうです。この傾向から大型商業施設内に併設されることも多く、時間単位で楽しめる屋内レジャー施設は、気軽なお出かけ先・寄り道先として今後益々人気の高まりをみせそうです。

◆本リリースに関するお問い合わせ先



2015年「いこーよ」おでかけスポット大賞！

第1位 ATCあそびマーレ（大阪府）

親子で一日あそべる関西最大級の全天候型屋内遊園地。
アメリカから初上陸した知育玩具の巨大ブロック、小さい子でも遊べるトドラーズーンなど、幅広い年齢の子どもが思いっきり楽しめる施設。
住所）大阪府大阪市住之江区南港北2-1-10 大阪南港ATC



第2位 キッズキャッスル三郷（埼玉県）

埼玉県内最大級の子ども専用の屋内遊園地。
広いスペースがあるため、子ども達が走り回って遊んでも安心。
ボールプールやふわふわドーム、おままごとセット、プラレールも常設。
住所）埼玉県三郷市ピアラシティ1-1-200 ピアラシティみさと内



第3位 神戸どうぶつ王国（兵庫県）

2014年の夏に神戸花鳥園からリニューアルされた屋内動物園。
通常の動物園では眺めるだけの動物たちともふれあうことができるのが魅力。
全天候型施設なので、一年を通して楽しむことができる。
住所）兵庫県神戸市中央区港島南町7-1-9



第4位 むさしの村（埼玉県）

25種類の子どもの向けアトラクションが揃う、ファミリー向けのレジャーランド。
中でも、迷路を進みながら隠されたゲームや謎解きをクリアしていく「カード迷路ぐるり森大冒険」が子どもたちに大人気。
住所）埼玉県加須市志多見1700-1



第5位 レゴランド・ディスカバリー・センター東京（東京都）

お台場にあるレゴの屋内型テーマパーク。
レゴをテーマにした様々なアトラクションが充実し、性別問わず楽しめる。
“レゴ”という他の施設ではなかなかできない体験ができるのが何よりの魅力。
住所）東京都港区台場1-6-1 デックス東京ビーチ アイランドモール 3階



第6位 日本科学未来館（東京都） 住所）東京都江東区青海2-3-6

21世紀の新しい知を分かち合うために、すべての人にひらかれたサイエンスミュージアム。
参加体験型の常設展示のほか、実験教室、企画展、トークセッションなど多彩なメニューが豊富。

第7位 アネビートリムパーク お台場店（東京都） 住所）東京都江東区青海1-3-15 ヴィーナスフォート1F

0～12才まで、年齢や成長に合わせた遊びを楽しめる色々な遊具が豊富な屋内遊園地。
大型アスレチックやトランポリン、ペダルゴーカートなどわくわくする遊びが満載。

第8位 みさき公園（大阪府） 住所）大阪府泉南郡岬町淡輪3990

イルカショー、動物園に遊園地、夏はレジャープールまで！小さい子供も1日中楽しめる総合レジャーランド。

第9位 東京ドームシティ ASOBono！（東京都） 住所）東京都文京区後樂園1-3

巨大な帆船が浮かぶボールプールで思いっきり体を使ったり、広いスペースでプラレールやブロックを組み立てたり、頭を使ってじっくりゲームをしたりと、子どもの成長や性格に合わせた遊びが楽しめる屋内遊園地。

第10位 Bb箕面船場店（大阪府） 住所）大阪府箕面市船場東3-13-11

カラオケ、ボウリング、ダーツ、ビリヤードなどが揃った大人も子どもも楽しめる屋内遊園地。

本リリースに関するお問い合わせ先

アクトインディ株式会社 広報担当：島袋美貴乃

TEL:03-5435-1055 / FAX:03-5435-0564 / メール:pr@iko-yo.net

◀本リリースの引用・転載の際は、クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます▶

◎ 2015年の総括と来年のトレンド

「いこーよ」編集部

【根強い屋内遊園地人気】

2013年、2014年に引き続き、屋内遊園地へのアクセスは年間を通して伸び続けました。全国ランキングトップ10には人口の多い都市部の屋内遊園地がランクインしていますが、都道府県別ランキングでも屋内遊園地の人気上昇が目立つ結果となりました。全国的に、親子の日常のおでかけ先として屋内遊園地が定着している様子がうかがえます。

屋内遊園地の多くがショッピングや飲食もできる複合施設の中に設置されており、1度のおでかけで多くのニーズを満たすことが可能。このことも、親子のおでかけ先として人気を得ている一因となっていると言えそうです。

【広がる「〇〇育」体験】

2015年に新規オープンしたスポットや各施設が開催するイベントでは「〇〇育」という言葉を多く見かける1年となりました。「食育」、「色育」、「水育」、「雪育」、「木育」、「旅育」、「服育」…など、「遊びながらも子どもの成長につながる体験」を望む親のニーズが顕在化してきたと言えそうです。

【進む「対話型」のおでかけ】

2015年の注目トピックスとして、「対話型」の体験を提供するおでかけスポットが増えたことが挙げられます。現在シーズン真っ最中のイルミネーションに関しても「触れる度に色が変わる」、「アプリ操作によって自ら光の演出を加える」、「動きに合わせて光る場所も変化する」など、眺めるだけのイルミネーションから相互作用するイルミネーションへと進化しています。

また今年は「チームラボ」が企画するインタラクティブな体験型知育イベントも全国で大人気となり、2015年4月埼玉県内にオープンした初の常設店も2015年の埼玉県人気ランキングTOP10にランクインするほど人気となりました。

その他にも、スポット内にスタンプラリークイズを設置して施設の魅力をより深く伝える、公園やレジャー施設に考えながら遊べる知育型アスレチックが増えるなど、おでかけ先と親子の関わり合いがより深まるような工夫を行うスポットやイベントも目立つようになり、「対話型」の体験を提供するおでかけは今後も増えていくことが予想されます。

子供とおでかけ情報サイト『いこーよ』概要

～お出かけの思い出が「ひと」を創る・お出かけの体験が「夢」を育む～

子供とおでかけ情報サイト『いこーよ』 (<http://iko-yo.net/>) は、2008年12月にサービスを開始した親子でおでかけする場所が見つかる情報サイトです。『いこーよ』を通じて親子のおでかけが変わり、子供達の笑顔が増えることで明るい社会創りにつながることを願って、サイトを運営しております。おでかけ情報の他にも、育児や家庭生活に役立つトピックスを随時発信中です。

■年間利用者数 29,107,432人 (2014年12月23日～2015年12月24日実績)

■掲載スポット数：42,628件 (2015年12月24日現在)

本リリースに関するお問い合わせ先

アクトインディ株式会社 広報担当：島袋美貴乃

TEL:03-5435-1055 / FAX:03-5435-0564 / メール:pr@iko-yo.net

※本リリースの引用・転載の際は、クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます